

## 第33回テニス日本リーグ

## 開催要項

1. 主催 公益財団法人 日本テニス協会  
 2. 主管 関東テニス協会 関西テニス協会  
 3. 後援 日本経済新聞社  
 4. 運営協力 神奈川県テニス協会 一般社団法人 兵庫県テニス協会  
 5. 期日 (1) 男子リーグ ファーストステージ 2018年12月 6日(木)～ 9日(日)  
 セカンドステージ 2019年 1月16日(水)～20日(日)  
 決勝トーナメント 2019年 2月 8日(金)～10日(日)  
 (2) 女子リーグ ファーストステージ 2018年12月 7日(金)～ 9日(日)  
 セカンドステージ 2019年 1月19日(土)～20日(日)  
 決勝トーナメント 2019年 2月 8日(金)～10日(日)
6. 会場 ■第1会場:横浜国際プールテニスコート(マット/室内5面)  
 ファーストステージ・セカンドステージ・決勝トーナメント  
 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL:045-592-0453(管理事務所)  
 臨電:  
 ■第2会場:兵庫県立三木総合防災公園屋内テニス場(ハードコート/室内5-7面)  
 (ブルボンビーンズドーム)  
 ファーストステージ・セカンドステージ  
 兵庫県三木市志染町三津田1708 TEL:0794-85-8413(事務所)  
 臨電:

区分		1stステージ[12]		2ndステージ[1月]		決勝トーナメント[2月]	
会場		男子	女子	男子	女子	男子	女子
第1会場	横浜国際プール	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム	8チーム	6チーム
第2会場	ブルボンビーンズドーム	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム		

※会場の都合により、試合会場を変更することがある。

7. 種目 男子:18チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック  
 上位4チーム計8チームによる決勝トーナメント。  
 女子:12チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック  
 上位3チーム計6チームによる決勝トーナメント。
8. チーム編成及び参加資格 男女:部長、監督、マネージャー各1名、トレーナーは複数可他合計8名以内、選手4名以上9名以内とする。(各チームの連絡担当者は、メンバー登録者に限る。)
- \* 男女共選手が、部長、監督、トレーナー、マネージャーを兼任できる。  
 \* 選手は、2018年10月1日現在およびそれ以降大会期間中を通じて以下①②③④のいずれかに限る。
- ① 当該実業団またはその連結決算対象の子会社と直接雇用契約のある従業員。
  - ② 当該実業団が連結決算対象とされている親会社と直接雇用契約のある従業員。
  - ③ JTA登録のプロフェッショナル選手およびJTA登録のない外国籍選手で、当該実業団およびその連結決算対象の子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1対抗につき1ポイント以内とする。
  - ④ 学生については、①②同様当該実業団と直接雇用契約のある従業員であれば参加できる。
- \* 女子チームについては、次の特例を認める。その際、所定の申請書を提出するものとする。  
 チームの拠点を都道府県単位で定め、その拠点における社会人の選手を1ポイントに限り補強することができる。補強選手の条件は次の①または②を満たすこととする。
- ① チーム拠点(都道府県)の在住または在勤の社会人であること。
  - ② チーム拠点(都道府県)の中学・高校・大学のいずれかを卒業している社会人であること。
- \* チームは同一実業団であれば、所属地域に関係なくベストメンバーを組むことができる。

- \* 申込後のメンバー変更又は追加は、男子が2018年12月6日、女子が2018年12月7日の監督会議で1名に限り許可する。
- \* 第32回テニス日本リーグに登録した選手で第57回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・テニス)に出場した選手は第33回テニス日本リーグの選手として登録することはできない。
- \* 大会本部は参加資格確認の為、所属契約が分かる契約書等の開示を求めることがある。

## 9. 試合方法

男子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

女子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

- \* ただし、同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- \* シングルのオーダー順位は、登録順とする。
- \* シングルスはベストオブ3タイブレークセットとし、ダブルスは1セットオール後10ポイントマッチタイブレーク方式とする。
- \* 止むを得ない理由により、選手数が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。

### (1) 男子

[1st・2ndステージ]

18チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(9チーム)でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント]

1st・2ndステージの各ブロック上位4チーム計8チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5位決定戦及び7位決定戦を土曜日に行う。

[降格(次年度の出場資格)]

1st・2ndステージの各ブロック下位2チーム計4チームはリーグから降格する。各ブロックの上位7チーム計14チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位2チーム計4チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

### (2) 女子

[1st・2ndステージ]

12チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(6チーム)でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント]

1st・2ndステージの各ブロック上位3チーム計6チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5・6位決定戦を土曜日に行う。

[降格(次年度の出場資格)]

1st・2ndステージの各ブロック下位1チーム計2チームはリーグから降格する。各ブロックの上位5チーム計10チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位1チーム計2チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

### (3) 試合順序

試合順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。男子・女子とも原則として2面1対抗、3面2対抗とするが、会場の条件により1面1対抗とすることがある。

### (4) 勝敗決定後のポイント打ち切り

決勝トーナメントは、勝敗決定次第ポイント打ち切りとする場合がある。

## 10. 審判

ソロチェア・アンパイアシステムで行う。(早朝及び夜間の場合はセルフジャッジもある。) 決勝トーナメントは、別に決定する。

## 11. 使用球

ヨネックス TMP80

## 12. 表彰

- (1) 団体 男子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・7位・ベスト7表彰賞・特別賞  
女子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位・ベスト7表彰賞・特別賞
- (2) 個人 最高殊勲選手・男女各1名(組)  
最優秀選手・男女各1名(組)  
優秀選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内  
敢闘選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内  
最優秀新人選手男女各1名(組)  
特別賞

## 13. 申込締切

2018年9月26日(水)までに必着のこと。

## 14. 参加料

男子：1,450,500円/チーム(参加料1,450,000円+ワンコイン制度500円)

女子：1,100,500円/チーム(参加料1,100,000円+ワンコイン制度500円)

本大会は、ワンコイン制度の対象大会です。参加にあたり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金500円を負担願

います。ワンコイン制度は(公財)日本テニス協会により制定された制度で、日本のテニス発展のため選手およびジュニアの育成強化を目的とするナショナルトレーニングセンターの運営を中心に地域トレーニングセンターの整備等への資金を大会参加者に広くご負担頂く制度です。「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」及び「ワンコイン制度」について詳しくはHPをご覧ください。

ワンコイン制度ホームページ [http://www.jta-tennis.or.jp/representation\\_from\\_Japan/tabid/202/Default.aspx](http://www.jta-tennis.or.jp/representation_from_Japan/tabid/202/Default.aspx)

**15. 申込先** JTA実業団委員会事務局

(問合せ先) 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル407  
TEL: 03-5280-3021 FAX: 03-5280-3027

**16. ドロー会議** 2018年9月29日(土) 13:30~14:00

会場: 千代田区スポーツセンター予定

**17. その他**

①大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。

②ドーピング検査の実施

【ドーピング検査について】

- ・本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ・本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。
- ・未成年者(18歳未満)は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する、親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出している選手のみエントリーすることができます。
- ・本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づいて制裁等を受けることになるので留意してください。
- ・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査につきましては、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。

**[特記事項]**

1.本大会開催・運営に必要なため、収集した企業情報・個人情報下記は下記の目的のために利用します。

●役員並びに関係者に対する大会・会議等の案内他各種情報の交換、収集、提供。

●大会ドローまたはパンフレット、ホームページ、テレビ放映等に使用。

本大会のため収集した企業情報・個人情報を上記の目的以外には使用いたしません。

2.選手登録について、各チームの部長は登録選手各人に次の事項を確認し、承諾を得てください。

●事務局資料として、選手登録の際以下の項目を記入し提出すること。

①選手名・個人写真・JTA ランキング・資格(プロフェッショナルは明記)

②生年月日・出身校

③連絡責任者の所属・住所・電話及びメールアドレス。

●これらの内、以下の項目はプログラムに掲載する事。

①選手名と個人写真

②JTAランキングと資格

③生年・出身校

上記項目の掲載に疑義のある選手は事務局に連絡してください。

トーナメントディレクター 木村 俊  
トーナメントレフェリー 岡川恵美子